

一人は万人のために
万人は一人のために
9月15日現在
組合員数 46,879人
出資金 13億9,621万円

からだぐらし

発行所
広島医療生活協同組合
〒731-0121 広島市安佐南区中須二丁目19-6
TEL(082)879-8124 FAX(082)879-8182
機関紙編集委員会
ホームページ
www.hiroshimairyo.coop
組織部Eメール sosikibu@urban.ne.jp

2015年 生協強化月間 9/25(金) ~ 11/30(月)

健康をつくる。平和をつくる。 いのち輝く社会をつくる!

広島医療生協の目標

	2015年 目標	到達	強化月間 目標
組合員 ふやし	1,926人	557人	1,369人
出資金 ふやし	1億3,998万円	4,255万円	9,743万円
増資者	8,000人	2,931人	5,069人
班づくり	48班	8班	30班



▲7,000人の人文字(広島中央公園)



▲たまり場

医療生協の組合員がふえることで、組合員で支え合う安心のまちづくりがすすみます。現在、各支部では三百五十の班・四十一のサークル・十四のサロングリルがあります。今後もさらに広げて楽しい活動をしましょう。

安心の まちづくりへ

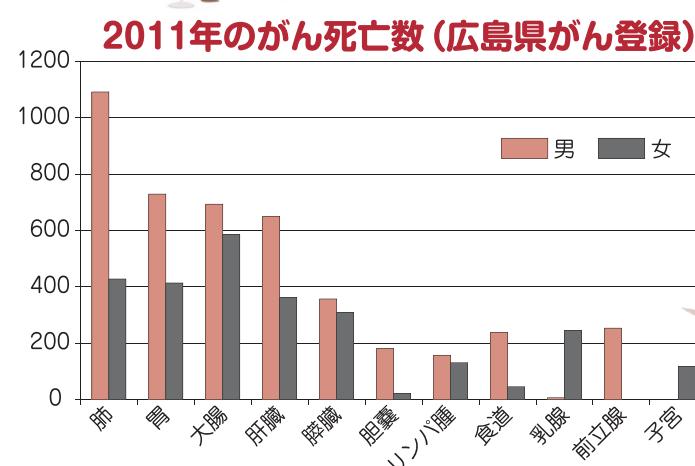
九月二十五日～十一月三十日は生協強化月間です。生協強化月間は生活協同組合法が十月一日に施行されたことを記念して、多くの組合員を迎えて、生協を強化する為に取り組まれています。

紹介して下さい

一緒に班や支部で活動してください



大腸がん検診を受けよう



広島県がん登録によると2011年に大腸がんになった人は女性では乳がんについて第2位、男性では胃がん、前立腺がん、肺がんについて第4位ですが、男女とも増加傾向にあります。大腸がんによる死亡数は男性では第3位、女性では第1位です。

大腸がん検診は専用の器具を使って自分で採便し、便中の血液濃度を測定する簡単な検査です。大腸がんは小さくても出血しやすいため、陽性の場合は大腸内視鏡で出血源を確認します。広島共立病院では大腸がん検診が陽性で大腸内視鏡検査を受けた方の約1割から大腸がんがみつかっています。

人間ドック学会の集計では、大腸がん検診でのがん発見率は50代で0.05%、60歳以上で0.1%となっています。早期がんが70%以上であり、開腹することなく内視鏡で治療出来た人が57%を占めています。

「捨てる便で、捨う命」と言われる大腸がん検診を年1回は受けましょう。

(広島共立病院 健診センター長)

虹の旗
先日、中国新聞の文化面に「ポツダム宣言」を読んだことがありますか、と一冊の新刊書の紹介がありました。▼今、国会では「戦争法案」が最大の焦点となり、審議に目が離せない毎日ですが、安倍首相自身もこの「ポツダム宣言」をつまびらかに「読んでいない」と答弁し、物議をかもした経緯があります。▼戦後七〇年、その出发点となつた「ポツダム宣言」。実は私も今まで読んだことがなく、戦争体験者としてハツと我に返り、書店へ。解説付きで詳しく、一気読み、新しい発見をした思いです。▼特に日本の「対日戦後処理方針」の六項目については強く心を惹かれました。▼歴史認識の重要性が叫ばれる今こそ、再び過ちを犯さぬためにも、七〇年前の出发点を今こそしつかり学習することが大切ではないでしょうか。

医師

大腸がんや胃がんなどの消化器がんや胆石、虫垂炎はほとんどの手術を施行しています。



▲腹腔鏡下 手術風景

Q5. 最後に一言…
当院ではマンパワー不足により、救急の場合は開腹手術の件数が多くなったり、他院へ

どのようなものがありますか？手術方式や、入院日数についても教えてください。

大腸がんや胃がんなどの消化器がんや胆石、虫垂炎はほとんどの手術を施行しています。

Q2. 治療方法にはどのようなものがありますか？手術方式や、入院日数についても教えてください。

①大腸がん ②胆石
③鼠径ヘルニア、その他虫垂炎、大腸憩室炎、腸閉塞です。

Q1. 先生の担当される疾患について多い順に教えてください。

①大腸がん ②胆石
③鼠径ヘルニア、その他虫垂炎、大腸憩室炎、腸閉塞です。

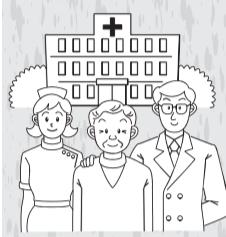
二〇一五年四月より、広島共立病院の外科で病棟医長として外来病棟、手術と大活躍されている長嶺一郎先生にインタビューしました。

広島共立病院 外科 病棟医長

長嶺一郎

教えて！ドクター 「外科についてのあれこれ」

シリーズ第21弾
△広島共立病院のプロフェッショナルたち



▲腹腔鏡下胆のう摘出手術

9月 理事会だより

生協強化月間(9月25日～11月30日) 各支部・事業所で準備進む

スタート集会の成功を

生協強化月間方針(先月号の理事会だより参照)を受けて各支部や事業所で月間計画を作成し、9月17日の歯科地区を皮切りに9つの地区で取り組まれます。スタート集会は、月間を盛り上げて成功させる意思統一の場です。多くの参加者で成功させましょう。

いっせい組合員ふやし期間

9月25日～10月3日を「いっせい組合員ふやし期間」として200名の組合員ふやしに取り組みます。10月3日には、医療生協全体での統一行動を行い、この期間の総仕上げを予定しています。

総力をあげて200名目標の達成を目指します。

各支部・職場で中間・総括集会を!!

生協強化月間は、9月25日～11月30日の約2カ月間です。長丁場となりますので、中間の総括など節目をつけて取り組みましょう。支部の組合員も事業所の「上半期総括会議」に参加して一緒に後半に向けての意思統一をおこなうなど検討しています。

すこしお(減塩)ウィークもスタート

全国の医療福祉生協では、「地域まるごと健康づくり」のひとつとして「減塩運動による健康づくり」の運動を行っています。今年度は「すこしお生活=少しの塩分で健やかな生活」とし、学習会や24時間蓄尿塩分調査などに取り組みます。9月28日～10月4日は、すこしおウィークが呼びかけられています。

8月の経営状況

8月は、経営剰余で予算を440万円未達成であったものの、実績では4,740万円の大幅な赤字となりました。赤字額が1カ月で5,000万円に迫る状況は、大変厳しい状況と言わざるを得ません。要因の第一は、入院患者数が一日平均171.4人で計画に10人マイナスであり経常剰余4,325万円の赤字であったこと。第二に、協同診療所が8月より休診となり外来収益がなくなったものの人件費などの費用は経過的に残らざるを得ないものがあったことで経常剰余が541万円の赤字であったことです。

清水先生を囲む会

お知らせ

長年、協同診療所で地域医療に尽力してこられた『清水先生』が退職され、このたび清水先生の慰労会を開催することになりました。
清水先生を囲んで、皆さんと懐かしい話をしませんか？

■日時:2015年11月15日(日) 午前10時～12時

■場所:ふれあいセンター協同 1F 集会室

参加希望の方は下記までご連絡下さい。

《お問合せ・申込み》

協同診療所 ☎874-0455 (担当 藤代まで)



栃木・茨城豪雨災害への支援募金

9月11日～の豪雨により栃木・茨城・宮城の3県を中心に豪雨災害が発生しました。被害は、24日9時現在、死者8名、避難者1,247名、全壊24戸、半壊12戸、家屋被害は、栃木県で約2,400軒、茨城県で12,000軒、宮城県で約1,400軒などとなっています。医療福祉生協連合会では募金を中心とした支援を呼び掛けています。昨年の豪雨土石流災害での全国の支援に思いを馳せて、支援募金に取り組みます。組合員の皆様のご協力をお願い致します。(取り組み期間 11/30まで)
《お問合せ》広島医療生協 組織部 ☎879-8124



▲「戦争する国絶対反対！」の声が緑井の町に響きました

「ストップ戦争する国づくり」アクションが九月十一日(金)に行われました。私は、医療生協の仲間三人とともに参加しました。参加者は、前回を超える三〇名でした。

初めの集会では、人が発言をしました。初めて職員が、「8・30国会議事堂包囲行動」に参加され、多くの人が国会を取り巻いて抗議

それぞれの立場で、戦争・平和について語られ、今この日本で本当に大変なことが起きようとしていることを参加者みんなが感じました。

集会後、緑井公園から中緑井交差点(コジマ前)まで、「戦争する国絶対反対！」「憲法



▲多くの職員・組合員・地域の方が参加されました

の声をあげていることに確信を持つたことを話しました。

二人目は、若い保育士でした。実家が岩国で、友人に自衛隊員がいること、その彼が所属する海上自衛隊では自殺者が出ていることを語りました。

三人目は、終戦時に朝鮮から日本に帰国して苦労された話を語られました。



ストップ!! 戦争する国づくり

～安佐地区 市民アクション第4波～

戦争と平和を考える～戦後70年をむかえて～シリーズV

土砂災害から1年 地域・医療生協の取り組み～今後の展望

8月20日未明、山からの土砂が住宅地を呑み込み、多くの被災者の方が悲しみに暮れました。広島医療生協 梅林支部でも多くの組合員さんが被災されました。

75名の方が亡くなられた広島土石流災害から1年を迎えた先月20日、遺族や住民の方が犠牲者を偲んで竹灯籠などに火を灯されました。それに先立って16日には緑が丘県営に建立された慰霊碑の除幕式も行われました。遺族代表として、父と姉を亡くした女子高校生が「一瞬にして、ずっと暮らしていた家族の命が亡くなりました。いっぱい笑って、いっぱい叱られた日の幸せに気がつきました。でも、まだ実感がありません。いつかは絶対に会えると信じています。だから、その日まで、よく頑張ったと言われるように精いっぱい生きていきます」と挨拶されました。

未だに災害の傷がいえないまま、砂防堰堤や「復興まちづくりビジョン」による『八木長束線道路整備』のために立ち退きを余儀なくされる方もおられます。その中で、被災地での支援活動を今も続けておられる「広島たすけ隊」には、現在も支援の依頼があるそうです。当時、床下浸水したがそのままになっている家庭での泥だし、立ち退きになるための引っ越し作業、畑の石の除去作業、など。また、雨が降ると側溝に泥が溜まるため、その度に泥の除去作業もされています。

梅林支部の役員の方々も少しずつ前に向いて進んでいくことをされています。機関紙配布員名簿の整理を行い、10月には組合員訪問も実施されます。今後は地域のつながりづくりが課題となっています。

各団体もできることを取り組む中、地域と連携しながら、被災者の方が一日も早く安心して暮らせるように支援をしていきたいと思います。

《当時の被災状況》

2014年8月20日未明 広島市豪雨により、安佐南区・安佐北区土石流発生

観測地点所在地	名 称	累積降水量	最大降水量 (1時間あたり)	観測時刻
安芸高田市	美土里	089.0	047.5	8月20日02時18分
	大林	237.0	096.0	
	三入	256.5	101.0	
広島市安佐北区	三入東	284.0	121.0	8月20日04時00分
	安佐北区役所	264.0	102.0	
	上原	287.0	115.0	
広島市安佐南区	高瀬	215.0	087.0	8月20日03時00分
広島市中区	広島	078.5	046.5	8月19日22時14分

※ウィキペディアより抜粋

■被災者 3133世帯／7571人

■がけ崩れ 380カ所

■住宅全壊 179棟／半壊 217棟／一部損壊 189棟

■床上浸水 1084棟

■借り住まい世帯 830世帯

『ひろしまの地域とくらし』藤井敏子議員の記事より抜粋

被災地で、『たまり場』を…。『おしゃべり会』毎月開催中。



▲2015.1.22 餅つきの様子

2014年11月よりスタートしたおしゃべり会は、土石流災害の被災者が気軽に寄れる場所をつくりたいとの主旨で、地域住民中心に医療生協も加わりつくれました。月2回お茶・お菓子等を持ち寄り、みんなで楽しくおしゃべりしています。参加者の方が日常の事を楽しく会話する中で、出る災害後の生活・気持ちの変化などを皆で共有し、お互いに相談やアドバイスをする場にもなっています。

また、時々メインとなる企画を用意し交流を深めています。今まで、クリスマスの飾りづくり、カラーセラピー、バイオリンやフルートの演奏会を行ってきました。1月の餅つきの企画では広島たすけ隊などの方たちとも交流し30人近く集まりました。

今後も毎月定例で継続していくことで安心できる居場所づくりと地域とのつながりを深めることを目指していきます。



▲餅つきのあとでみんなでぜんざいを食べながら談笑しました

〈定例日時〉毎月 第2・4木曜日 10:00～12:00 〈場所〉梅林集会所 2階 和室

秋晴れの空の下で 組合員活動

そば打ち体験

8/22

— 緑井支部主催 —



毎年恒例のそば打ち企画、去年は土砂災害で中止となりましたが、今年は総勢13名で豊平のどんぐり村に行きました。

3テーブルに分かれ、講師の方が教えてくれます。講師の方も個性的で毎回新しい気づきがあります。今回の先生は厳しい中にもユーモアがあり、叱られながら、おだてられながらも楽しい体験でした。みんなで打ったそばはざるそばにしていただきました。香り、こしもあり、今まで一番おいしかったとの声も。帰りはどんぐり村で新鮮野菜をいっぱい買って帰りました。猛暑の夏の楽しくおいしい思い出の1日となりました。(緑井支部長 服部)

3支部合同あすなろ地区ボウリング大会 8/24

— あすなろ地区 —



8月24日(月)に3支部合同で、ボウリング大会をしました。高陽西・高陽東から14名の参加があり、うち3名が男性でした。

お互いの交流も深まり、皆さん、日頃の疲れをリフレッシュできたと思います。

ささやかな景品もあり、大変好評でした。お昼には、近くの食事処で3名増え、17名で賑やかに会食をしました。今後の行事にも、色々と参加して頂きたいと思います。(高陽東支部 熊谷)

クイズ回答
ハガキより

組合員の声

8月12日、カープ応援にアメリカ・ヒューストンに住んでいる娘夫婦と孫3人、妻の5人で行きました。が、雨で45分も試合開始が遅れ、雨には濡れるし結果も散々でした。「♪宮島神社の神主がおみくじ引いて申すには～♪」を歌いたかったのですが、一度もチャンスが無く残念でした。帰宅は12時でしたが至福のひと時でした。カープがんばれ～～です。(安東 T・H)

早いですね。一周年おめでとうございます。夏バテもなく元気に毎日を過ごしております。

早速、『私の一品～長芋の梅甘酢和え』をつくってみようと思います。(上安 E・T)

みんなで楽しく歌おう

— サークル「シャルウィ コーラス」 —



毎月第1・3木曜日、14時～16時、安佐南区西原にある「ふれあいセンター協同」で練習をしています。

医療生協、広島共立病院関連の行事やイベントのステージで主に歌わせて頂いています。

『さあ、2時になったので始めましょう』。この掛け声で練習が始まります。

ゆる~い体操で体をほぐし、簡単な発声練習、そして前回の曲の復習と進みます。

月に2回の練習なので、たまには忘れたりもありますが、そこはご愛嬌。徐々に元のペースへと戻っていきます。

年に数回ある様々な発表の場を励みに頑張っています。

楽しく歌ってストレスも発散できる「シャルウィ コーラス」、皆さんも私達と一緒に歌ってみませんか♪

(光延 奈保美)



さつま芋と カボチャのカレー煮

今月のレシピ



材料 (2人分)

- さつま芋 小1/2個
- カボチャ 普通サイズ1/4個
- ベーコン うす切り4枚
- カレールー (辛さはお好みで) 2片
- 青葉 (三つ葉など) 少々
- オリーブオイル 少々

- ①さつま芋・カボチャは食べやすい大きさで乱切りにする。
 - ②ベーコンを、オリーブオイルで炒める。
 - ③水600cc、②を入れて煮る。
 - ④カボチャの角が取れてきたらいで火を止め、カレールーを入れて混ぜる。
 - ⑤再び火をつけ、弱火で少し煮る。
 - ⑥盛り付けの際に青葉を飾ると彩がきれい。
 - ⑦好みで、オリーブオイルやマヨネーズ・牛乳などを入れても美味しい。
- (亀山支部 濱田)

おすすめPoint

- ★さつま芋やカボチャはビタミンA,C,Eを多く含み、抗酸化力で老化予防におすすめ!!
- ★カレールーは、お好みのものを使いください。(個人的にはジャワカレーがおすすめです)
- ★どろみを水とルーの量で加減すると、シチュー風にもスープ風にもなります。

5年生の孫の世話で、精一杯の毎日。孫の所属する野球チームが県代表に選ばれ、大阪の西日本大会に出場。2番ファーストで準優勝に貢献。どんどん成長してほしいという嬉しさでいっぱいです。勉強も頑張ってほしいですね。じいちゃんも嬉しそう。(大町西 T・H)

『からだとくらし』を手にしたのは2回目ですが、クイズ・川柳・俳句は大好きです。楽しみにしています。(相田 主婦)

クロスワードクイズの「今日もコロッケ♪～」懐かしく歌いました。近いうちに、秋桜を見に備北丘陵公園に行く予定です。とてもきれいでおすすめですよ。(安東 Y・U)

40代に入り、病気に気をつけるようになりました。家族がいつもお世話になっています。安心して病院に行けます。(相田 T・F)

